

授業科目名	エキゾチック学Ⅰ		科目コード	263002	
開講クラス	動物健康管理学科	コース	動物園・水族館・ドッグ インストラクターコース	学 年	1 年
担当教員	黒木達也				
	実務経験教員 (<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無) 実務経験内容 パシヨップ「フレンドぱびとすず」店長				
開講時期	前期・後期・ <input checked="" type="checkbox"/> 通年・特別講義・その他		授業コマ数	60 時間	
	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 ・ 選 択 ・ 選択必須		単 位 数	2 単位	
使 用 テキスト1	書 名	カラーアトラス エキゾチックアニマル哺乳類編			
	著 者	霍野晋吉・横須賀誠			
	出版社	株式会社 緑書房			
使 用 テキスト2	書 名				
	著 者				
	出版社				
参考図書	カラーアトラス エキゾチックアニマル 哺乳類編				
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 ・ 演習 ・ 実習				
<p><授業の目的・目標></p> <p>動物の中でも普段接することの少ない「エキゾチックアニマル」。本授業は犬や猫以外の動物の生態を学び、その特徴について学習することで、ペットショップ等で戦力となる学生を育成する。また、動物飼育実習の振り返りも本授業内で行う。</p>					
<p><授業の概要・授業方針></p> <p>動物を扱うには、技術はもちろんだが、知識も必要であることから、エキゾチックアニマルについてまずは概要的な部分を学び、本授業で得た知識をもとに「動物飼育実習」で実際にエキゾチックアニマルを扱う。また、「動物飼育実習」で得たことを本授業で振り返ることも行う。</p>					
<p><成績基準・評価基準></p> <p>前期と後期に優・良・可・不可の成績基準を設定する。評価の基準は筆記試験によるものとし、本科目の出席率が80%以上なければ本試験が受験できない。本試験における点数が80～100点を優、70～79点を良、60～69点を可とし、60点未満は追試とする。また、出席率が80%未満の場合も追試となり、追試においては60～100点を可とする。追試にて60点未満の場合は不可となる。</p>					
<p><使用問題集・注意事項></p>					
<p><関連科目他></p> <p>動物飼育実習Ⅰ</p>					

授業科目名	エキゾチック学Ⅰ	
回	授業内容	備考
1・2	エキゾチックアニマルとは	
3・4	PALファミリーのお世話（動物飼育実習Ⅰ）について	
5・6	PALファミリーのお世話（動物飼育実習Ⅰ）について	
7・8	ハムスターについて 生態・習性	
9・10	ハムスターについて 飼い方・病気等	
11・12	「動物飼育実習」で接したウサギを振り返る	
13・14	モルモットについて 生態・習性・飼い方・病気等	
15・16	ヒョウモントカゲモドキ 生態・習性・飼い方・病気等	
17・18	フェレットについて 生態・習性・飼い方・病気等	
19・20	ウサギについて 生態・習性	
21・22	ウサギについて 飼い方・病気等	
23・24	モルモットについて 生態・習性・飼い方・病気等	
25・26	デグーについて 生態・習性・飼い方・病気等	
27・28	フトアゴヒゲトカゲについて 生態・習性・飼い方・病気等	
29・30	「動物飼育実習」で接したハムスターを振り返る	